

【第41号】

平成29年 1月26日

相双建設事務所

復旧復興だより



事務所イメージキャラクター

(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

かばにわ みなみえび

◆県道原町海老相馬線の蒲庭・南海老工区を整備中。

当事務所では、現在、新地町から双葉町にかけて、震災で被害を受けた沿岸部を南北に通る道路を整備しています。

そのうち、県道原町海老相馬線の相馬市蒲庭地区～南相馬市鹿島区南海老地区において、海側に近く、比較的道路面が低い約2km区間については、高さ約2m盛土したバイパスを新たに整備するもので、従前の道路から最大で500m程度、内陸側を通ります。

これまでに、一部の区間で舗装工事まで完了し、現在は、矢ノ目川に新たに設置する上立切橋付近の工事を進めています。橋梁工事の完成後、橋の背後部分の盛土工事などを順次、進めていく予定です。

地域の方々の安全で円滑な通行を確保するため、一日も早いバイパス部の開通に向けて、引き続き工事を着実に進めてまいります。



舗装工事の完了状況(平成28年12月)

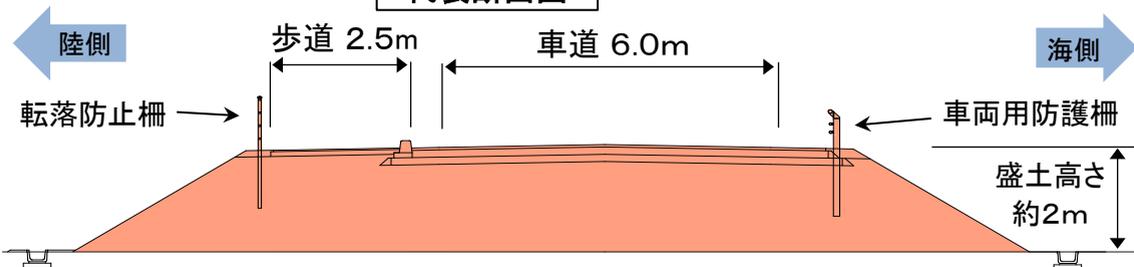


現在のの上立切橋



新しいの上立切橋(工事中)

代表断面図

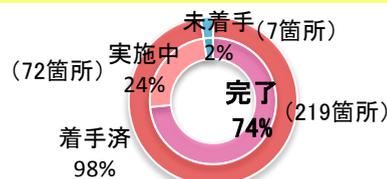


高く盛土してバイパスを整備

◆東日本大震災の災害復旧工事の進捗状況(平成28年12月末)

東日本大震災で被害を受けた当事務所所管の道路、河川、海岸等の災害復旧工事の進捗状況は右に示すとおりです。

(帰還困難区域で査定が未実施の箇所は含まれていません。率は事業箇所数で算出した割合です。)



○次回は、「県道北泉小高線(萱浜工区)の整備状況」をお伝えする予定です。

(事業の進捗状況等により変更する場合があります)

編集者 : 福島県相双建設事務所 企画調査課 TEL0244-26-1228 FAX0244-26-1197

◇ホームページ◇ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/soso32056.html> ◇Facebookはこちらから→

